

気が付くと、5月もうすぐ終わり。暑い日が続いています。子どもたちには、いろいろなことに挑戦し、うまくいかないことやそれを乗り越える経験を重ねながら、好奇心を広げ、伸びてほしいと願っています。

<朝会で話した主な内容> テーマ：「伸びる」

伸

この字は伸びるという漢字です。草木が青々とし、昆虫や動物も生き生きと活動する5月に、みんなにもぐんと伸びてほしいと願いを込めてこの字を選びました。さて、みんなが伸びていくには、何が重要だと思いますか。

植物が大きく伸びるには、水や日光、温度や肥料が必要です。自分のよさを伸ばすのに先生が必要だと思うのは、わくわくする心、あきらめない心、認め合いや励まし合いです。

みんなの周りには、不思議なことや面白いことがたくさんあります。はじめは興味がわかなくても、人と話したり、本を読んだり、観察を続けたりしているうちに、途中から面白くなることがあります。心の窓を大きく開けて、すぐに答えや良い結果が出なくても、あきらめずに努力を続けてみてください。小さな努力を重ねるうちにやがて目指す遠くの場所にたどり着くことができるのです。

そして、一人では越えられない壁も、友達と励まし合い、声をかけ合うことで力をもらったり、一緒に乗り越えたりすることができます。たくさん遊び、たくさん学んで、大勢の友達のよさや努力する姿を見ながら、自分の力を伸ばす5月にしてほしいと思います。

- 1 わくわくする心とあきらめない心があることで、伸びるということが分かりました。伸びるということは、成長するということで、草木が成長するには水や日光、温度などが必要だけど、人は心なんだと思いました。
- 2 特に心に残ったことは、「たとえ一人では越えられない壁でも、あきらめず助け合えば越えられる」というお話です。人の一人では生きていけないけど、仲間がいるとどんなことでもできるというすごさに、とてもおどろきました。5月も、たくさん「伸」びることができるよう、がんばりたいです。
- 3 ぼくは、今一生けんめいになっていることがある。それは、サッカー。サッカー選手になるために努力している。種から花になるように伸びたい。そのために努力をしている。
- 4 たくさん伸びるには、あきらめない力、わくわくする力、認め合う力が必要と言っていました。なので、私もたくさん伸びるように、全部の力をがんばります。
- 5 伸びるには、いろいろな意味がありました。毎日の小さな努力が必要と言っていました。なので、私は新体操もやっているの、毎日柔軟をしたら、いつか自分の目標にたどり着くと思います。
- 6 小学校に進学したら、すぐにあきらめることが少なくなりました。全て一人でやろうとしていたことも、小学校に入り、友達がたくさん増えたので、助け合うことが多くなりました。自分一人では乗り越えられない壁でも、友達と助け合うことで乗り越えられました。この学年に入ったら、少しずつ学校が楽しくなってきました。そして学校に行くのが、ワクワクしてきました。やはり、自分が成長するためには、「ワクワクする気持ち」「あきらめない心」「助け合うこと」が大切だと気付かされました。
- 7 虫や動物が活動し始め、生き物が伸び伸びとなる季節なので、いろんなことにチャレンジして下さい、と言われたことが心に残りました。なので、私ももっといろんなことにチャレンジしたいです。
- 8 生き物や植物は、水や日光を浴びて成長する。人間は、わくわくする心などで、成長する(伸びる)、というところが心に残りました。自分も、どんどん伸びていこうと思いました。
- 9 一番心に残ったのは、「あきらめない心」です。何事もあきらめず、やりとげようと思いました。
- 10 努力をこつこつ積み重ねれば、遠いゴールに行くことができると言っていたのが心に残りました。自分はすぐにあきらめてしまうから、このことを心に入れておけばいいのかなと思いました。
- 11 校長先生が話してくださったように、がんばりたいです。ぼくは、今サッカーをやっていて、今年の市民大会は8位でした。決勝トーナメントにはいったけど、まけてしまいました。今度は、優勝したいです。
- 12 成長するには、ワクワクすること、あきらめないこと、助け合うことが大事ということが心に残りました。自分ができるだけじゃなく、相手を助けてこそ成長への一歩だと今日学びました。あきらめてしまうことが多いので、自分のため、自分の成長だと思い、やりとげたいと思いました。